

会 議 録

会議の名称	令和6年度第4回秀峰筑波義務教育学校 コミュニティ・スクール協議会				
開催日時	令和7年2月21日（金）開会 13:00 閉会 15:00				
開催場所	つくば市立秀峰筑波義務教育学校会議室				
事務局（担当課）	教育局生涯学習推進課				
出席者	委員	古平 恒雄、土子 光之、小久保 貴史、鈴木 将 山口 里香、飯村 仁、遠藤 知昭、鮎川 誠 尾見 裕史、鈴木 剛、小河原 一幸、鬼澤 博之 永岡 歩美			
	その他				
	事務局	生涯学習推進課	参事：山口 健次		
		生涯学習推進課	係長：飯島 遊		
		生涯学習推進課	社会教育主事：村上 和宏		
		生涯学習推進課	地域連携教育指導員：酒井 和宏		
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開	<input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由					
議題	1 前回の議事確認 2 協議 (1) 学校運営進捗状況について (2) 熟議 テーマ「育てたい児童生徒像について」 (3) その他				
会議録署名人			確定年月日	令和7年 月 日	
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 前回の議事確認 4 協議 (1) 学校運営進捗状況について (2) 熟議 テーマ 「育てたい児童生徒像について」 5 その他 6 閉会				

<審議内容>

1 開会

改めまして、ただ今から、令和6年度 第4回 秀峰筑波義務教育学校コミュニティ・スクール協議会を開会します。

はじめに、会議を進行するに当たり書記を決めたいと思います。教務主任の永岡先生にお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

→承認

→お引き受けくださりありがとうございます。

2 挨拶

古平会長：挨拶に移ります。はじめに、会長の私から御挨拶させていただきます。12月につくば市のコミュニティ・スクール委員等の研修会に参加しました。参考までに当日の資料を配布しました。牛久市のコミュニティ・スクールについて、現在行っていること、活動の写真等がありますので、ぜひ御覧いただき、参考にしたいと思います。続きまして、尾見校長先生お願いします。

学校長：今年度4回目のコミュニティ・スクールに参加いただき、ありがとうございます。本日は、次年度の方向性を見出すと機会としたいです。つくば市の中で議会に審議をお願いしたい案件があり、次年度は大きな予算がつく可能性があります。旧筑波町を繋いで行けるイベントにつなげることで、そして次年度の方向性が見えるようにしていければと思います。

3 前回の議事確認

前回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。

別紙1（前回の会議録）を見てください。前回の要点をまとめますと児童生徒会から「より良い学校づくりのためのルールメイキングについて」の報告がありました。さらに、委員の皆さんからの質問を受けて、答えてもらいました。熟議では、「防災教育の充実について」をテーマとして話し合いました。なお、詳しい内容に関しては、教育委員会のホームページに掲載されますので御確認ください。

4 協議

(1) 学校運営進捗状況について

- ・令和6年後期の本校の主な教育活動についての報告（鬼澤委員）
- ・「第2回学校評価アンケートの結果」についての報告（小河原委員）

【質問・感想】

- ・（小久保委員）休み時間の運動量のところで、今回、前回とも50%に満たないのは、「外に出たがらない」ということなのか。

→前期課程は、外遊び。後期課程は、割り当てのもと、室内で活動している。後期課程にとっては物足りないのかもしれない。前期課程にも室内で過ごす子もいる。

・（鈴木将委員）回答率はどのくらい上がったのか？

→児童の回答数1回目は、109。2回目は700以上だった。1回目は長期中休業中、2回目は授業日にとつたためと大きな違いが出た。

(2) 熟議 テーマ「育てたい児童生徒像について」

グループ1： 「筑波のコミュニティとの豊かな関わりを実感する子」について、将来は地元に残りたいという子が多いわりに、貢献する意欲が低いというねじれ現象の改善を図りたい。
今年度、4年生で取り組んだ、栽培したゴーヤを筑波ふれあい市で販売したように、5年生は田植え、稲刈りを体験している米を販売する。ただ売るのではなく、売る工夫（包装、ポスターの作成等）に取り組む。この活動により相手意識を育てることができる。そして、工夫したことを児童生徒間で次の学年に引継ぎ（プレゼン）をする。これらは「目標へ向けて 今何をすべきかを考え行動する子」の育成にもつながり、大きな達成感を味わわせることができる。販売に関しては、PTA行事等での販売も考えられる。また、協力していただいている農家をはじめ、子供たち以外の大人の取り組みをしっかりと見せたり、聞かせたりすることも重要である。

グループ2： 本校児童生徒は、「夢や目標を持っている」というアンケート項目の数値が低い。児童生徒の内発的な「やってみよう」という意欲を動機づける教育活動を行う必要がある。また、「地域に貢献したい」というアンケート項目の数値も低いことから、起業家精神を育み、企画立案を行い、地域の活性化につなげられるような感覚を身に付ける必要がある。

そのために、必要な対話力や発信力を養い、様々な年代の人と関わり、リアリティをもとにした実効性のある活動につなげて行かなければならない。従って、本校の育てたい児童生徒像は、「夢や目標をもち、起業家精神をもとに地域を活性化し、豊かな関わりを構築することができる児童生徒」であるといえる。

グループ3： 自分の将来に具体的な夢や希望をもつ児童生徒が少ない傾向にあるが、発達段階的にまだ生活経験が十分でないことから、ある程度は仕方ない結果であると捉えることもできると思う。

学校行事や地域行事で様々な体験活動を重ね、将来のことを考えられるようにしていく必要がある。また、地域に貢献したいという思いが強くない実態については、今の実

態に満足してしまい、より良くしていくために何ができるのかを考えたり、向上心をもったりすることに繋がっていない可能性がある。地域とより関わりを深め、たくさんの人と交流することで、主体性を高められるようにしていくと良い。学校、家庭、地域で人との対話を大切にして、自分の言葉で表現する大切さを体感できるようにし、多様な価値観を受け入れられる子を育ていきたい。

5 その他

(古平会長) 来年度のコミュニティ・スクール協議会について、鈴木先生、よろしくお願いします。

(鈴木剛委員) コミュニティ・スクール協議会の委員は、1年ごとの任期となっております。今年度の委員の皆様には、継続の可否等について後日御連絡をさせていただきます。その際は、本年度活動してみての感想や御都合等も踏まえてお話をお聞かせいただければと思います。改めまして、コミュニティ・スクール協議会への御参加、ありがとうございました。

(古平会長) 事務局からお願いします。

(事務局) 皆様の机上にコミュニティ・スクール協議会に関わるアンケートをお配りいたしました。今年度、一年間の活動を振り返るとともに、今後のコミュニティ・スクール協議会のより良い在り方について御意見を頂戴したいと思えます。QRコード読み込んでいただき、御回答いただくか、この場で御記入いただき、お帰りになる際に事務局まで御提出いただきますようお願いいたします。1年間大変お世話になりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

6 閉会

(古平会長) 本日の「協議」の内容は、以上になります。また、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思えます。委員の皆様、よろしいでしょうか。よろしくお願いいたします。

以上をもちまして、令和6年度第4回秀峰筑波義務教育学校コミュニティ・スクール協議会を閉会いたします。本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。

令和6年度

第4回秀峰筑波義務教育学校コミュニティ・スクール協議会

日時：令和7年2月21日（金）

13：00～

場所：秀峰筑波義務教育学校 会議室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 前回の議事確認

4 協 議

(1) 学校運営進捗状況について

(2) 熟議 テーマ「育てたい児童生徒像について」

5 その他

6 閉 会

会 議 録

会議の名称	令和6年度第3回秀峰筑波義務教育学校 コミュニティ・スクール協議会		
開催日時	令和6年11月29日（金）開会 13:00 閉会 15:00		
開催場所	つくば市立秀峰筑波義務教育学校会議室		
事務局（担当課）	教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	小久保 貴史、神谷 大蔵、土子 光之、山口 里香 矢島 祐介、尾見 裕史、鈴木 剛、小河原 一幸、小野 裕子、鬼澤 博之、永岡 歩美	
	その他	（視察）社会教育委員：坪文雄、山中真弓	
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事：山口 健次 教育局生涯学習推進課 課長補佐：瓜阪 恵理名 教育局生涯学習推進課 係長：飯島 遊 教育局生涯学習推進課 社会教育主事：村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員：酒井 和宏	
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開	<input type="checkbox"/> 一部公開
傍聴者数	0人		
非公開の場合はその理由			
議題	熟議 テーマ「防災教育の充実に向けて」		
会議録署名人		確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 前回の議事確認 4 協議 (1) 児童生徒会からの報告 ・「よりよい学校づくりのためのルールメイキング」について (2) 熟議 テーマ「防災教育の充実に向けて」 (3) その他 5 閉会		

<審議内容>

1 開会

ただ今から、令和6年度 第3回 秀峰筑波義務教育学校コミュニティ・スクール協議会を開会します。

はじめに、会議を進行するに当たり書記を決めたいと思います。教務主任の永岡先生にお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

→承認

→お引き受けくださりありがとうございます。

2 挨拶

土子副会長：本日はありがとうございます。古平会長が欠席のため、土子が進行をしてみたいです。御協力よろしくお願いたします。

続いて尾見校長先生、御挨拶をお願いします。

校長：12月になり、学校行事が終了しつつあります。地域の方々の御協力で校外に出る行事ができました。旧小学校区を基盤とする地域のコミュニティを大切にしていきたいと感じています。前回までの協議を経て、次年度の準備を進めていきたいと思っています。御協力よろしくお願いたします。

3 前回の議事確認

本日は、秀峰筑波義務教育学校の第3回CS協議会の熟議等に入る前に、まずは第2回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。

前回の会議録を見てください。前回の要点をまとめますと

- ① 学校運営の進捗状況
- ② 秀峰筑波フォトコミュニティの充実に向けて
- ③ 秀峰筑波学区における防災について

皆様から現在の状況をお聞きしました。なお、詳しい内容に関しては、つくば市教育委員会のHPに掲載されていますので御確認ください。

4 協議

(1) 児童生徒会からの報告について

- ① 「より良い学校づくりのためのルールメイキングについて」の報告
- ② 質問・感想

矢島委員：おもしろいことをやっていると思った。他に課題や改善点ありますか？

生徒：清掃場所から他の場所に行ってしまう友達がいることです。

土子委員：昼休みはどのくらいありますか？体を動かす時間として十分ですか？

生徒：20分程度。体を動かすには少し足りないです。

矢島委員：清掃は何分ありますか？

生徒：15分程度

矢島委員：休み時間何をしていますか？

生徒：友達と話をするなど、自分のフロアで過ごしています。

小久保委員：ジャージ（ハーフパンツ）を下にはいているのですか？着替えるのですか？

生徒：下に、はいています。

山口委員：女子はどうしていますか？

生徒：スカートの下にハーフパンツをはいていると思います。

神谷委員：掃除の動画はどんなものですか？

生徒：制作しているところです。

矢島委員：給食の後に清掃ですか？

生徒：給食、清掃、昼休みになっています。

矢島委員：清掃の時間の日、昼休みの日にするのも良いと思います。

(2) 熟議「防災教育の充実に向けて」

グループ1：地域が生活する場所として、知ることが大切になってくる。学区が大きいと、学んでいる場所と住んでいる場所とは離れていることが課題。旧小学校区を焦点にして活動ができないかと考えた。防災というと、悲観的なイメージがあるが、児童生徒の興味・関心を高める必要がある。地域のウォークラリーに取り組むことにより、防災施設等がどこに何があるかを知る機会にする。地域愛を育てる視点を交えて、防災に関する施設だけでなく、文化財や特産物等などを知る機会にする。保護者や地域を巻き込んで、人との交流を図る。いざというときは、人と人の交流が非常に大きな力になる。そして防災力を高めることができるのではないかと考えた。地域をよく知るお年寄りから、地域について教えてもらう。人との交流という意味では地域の祭りも大きな力になっている。バス停もコミュニケーションの場になっている。他には、旧小学校区での日帰り防災キャンプを実施。天候に左右されるため、時期の検討は必要。技術・家庭での学び（ラジオ作り）を防災に役立てる。災害にまつわる地名を知る。災害用ダイヤルの使い方を家庭で確認することが大切。特に、地域愛を育むためのイベントが防災力を高めると考えた。

グループ2：こちらのグループでは同じことも出た。地域の実態に即

した学習になっているかを確認する。リアリティをもった教育が必要。旧小学校区でアウトドア的なイベントをする。大人の防災意識が低くなっているため、学校で講話を聴く機会を設けて、家庭の防災意識を高める。地域では、学校が先端的な役割をもつ。本当に守り切れるのが不安のため、地域の情報をまとめる場所が必要。残り4点はどこにも属さないもので、先ほどの話に含む。

矢島委員：人生80年で災害を捉えることができないか。この地域でも、筑波山のがけ崩れで死者が出たこと。臼井地区の土砂崩れで埋まった人がいた（存命）。そして、震災や竜巻被害。地域の災害を年表にまとめてみたらどうだろうか。こういった災害が再びそれが起こりうることを意識できるはず。

（3）その他

5 閉会

次回の開催予定日等について、鈴木先生、よろしくお願いします。

鈴木委員：本年度4回目のコミュニティ・スクール協議会についてですが、第4回は令和7年2月21日（金）13時からの予定です。第4回では、学校運営について御意見をいただければと思います。

土子副会長：本日の「協議」の内容は、以上になります。また、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思います。

以上をもちまして、令和6年度第3回秀峰筑波義務教育学校コミュニティ・スクール協議会を閉会いたします。本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度秀峰筑波義務教育学校第4回CS協議会～熟議「めざす児童生徒像」～

めざす児童生徒像	現状・実態	課題・問題点	手立て・取組
目標へ向けて今何をすべきかを考え行動する子	<ul style="list-style-type: none"> ○行事(運動会や音楽発表、遠足・宿泊学習、部活動の大会)で熱心に活動。 ○「目標に向かって行動し、振り返りを行っている児童生徒数」市の平均を下回る。自己調整力が低い児童生徒が一定数存在。(「転校者リアクト」) ○「目標や夢があるか」の数値が低い。自己肯定感が高い割に低い(「陸研類型」)⇒具体的なキャリアプランがなく、目標に対して歩み出しておらず、日々の生活に具体性がないということが窺える。 ○主体性に欠ける。周りの雰囲気流されやすい。 ○素直で従順である。 		
多様な考えを尊重し自らに反映する子	<ul style="list-style-type: none"> ○授業中の児童生徒同士の学び合いの中に、その姿が現れている。 ○対話をしたい意欲はあるが、自分の考えを順序立てて述べることは苦手。 ○「自分の考えや意見を伝えやすい学年・学級だと思える児童生徒数」市の平均を下回る。(「転校者リアクト」)⇒安心して話ができる、受け入れてもらえるという学年・学級風土づくりができていない。 ○上の学年になるにしたがって、互いに尊重し合う。 ○新しいもの(人)、自分と違うもの(人)を受け入れるのに時間がかかる。 		
筑波のコミュニティとの豊かな関わりを実感する子	<ul style="list-style-type: none"> ○昔遊び(1年)、町探検やみかん狩り(2年)、田植え・稲刈り(5年)で生き生きと活動。 ○「地域や社会をよりよくするために何かしてみたいと思う」市の平均を下回る。「転校者リアクト」より⇒地域貢献の意識は低い ○「地域に貢献する人材になりたいか」の項目の数値が低い。将来は地元に残りたいという子が多いわりに、貢献する意欲が低いとねじれ現象。(「陸研類型」) ○豊かな地域の資源に対して子供たちの実感は不十分。 ○学びの場と生活の場のつながりが希薄。⑤コミュニティの方々との接点の創出 		

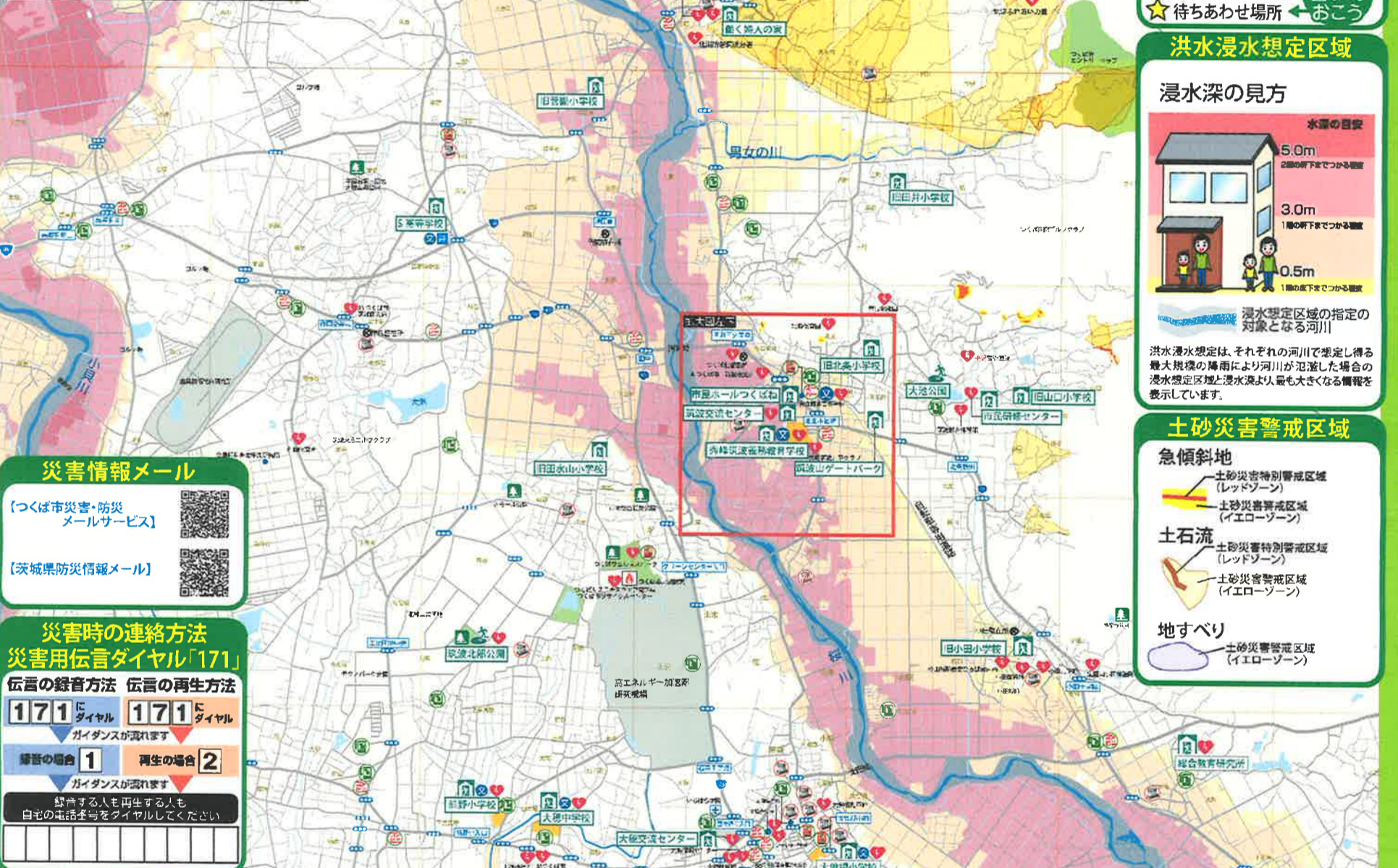
秀峰筑波義務教育学校防災マップ

発行年月: 令和6年(2024年)3月
 発行: つくば市教育局 教育総務課
 編集協力: 国土技術政策総合研究所

おかしも(ち)

- お** さない 避難する時に前の人を押さない
- か** けない 校舎内では急いでいても駆けない
- し** ゃべらない 静かに避難、喋らない
- も** どらない 気になることがあっても戻らない
- (ち)** らばらない 校庭に出たら集まって散らばらない

距離の目安 0 500 1,000 1,500 2,000(m)
 歩行時間(子供) 0 5 10(分)



災害情報メール

[つくば市災害・防災メールサービス]

[茨城県防災情報メール]

災害時の連絡方法

災害用伝言ダイヤル「171」

伝言の録音方法 伝言の再生方法

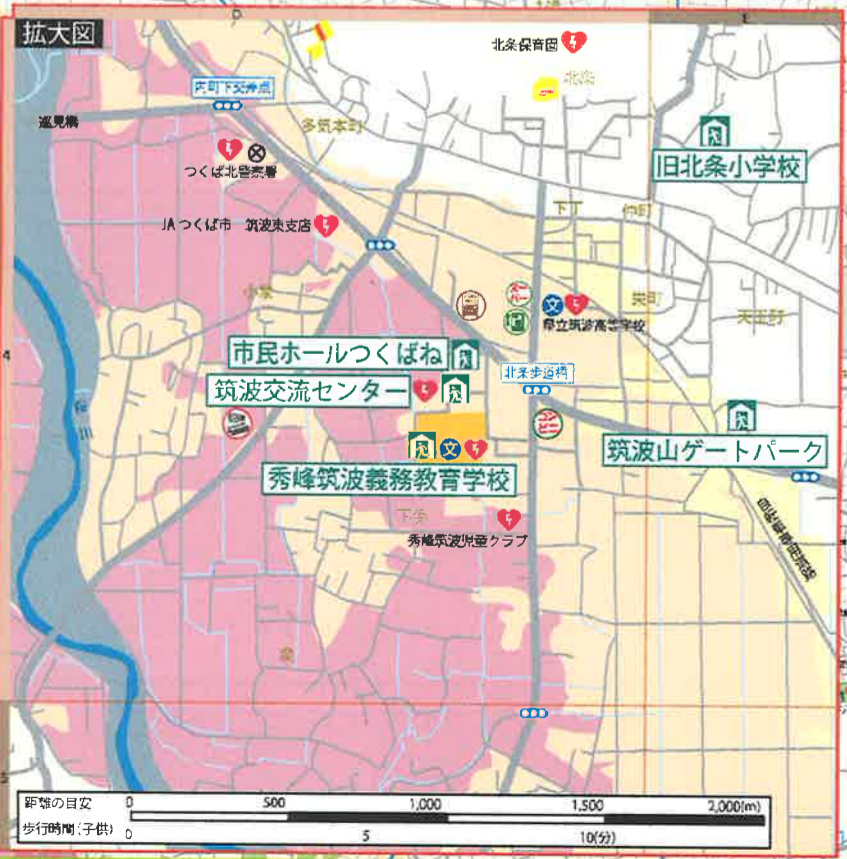
171にダイヤル 171にダイヤル

ガイダンスが流れます

録音の場合 1 再生の場合 2

ガイダンスが流れます

録音する人も再生する人も
 白木の電話番号をダイヤルしてください



距離の目安 0 500 1,000 1,500 2,000(m)
 歩行時間(子供) 0 5 10(分)

凡例

- 防災関係機関
- 消防署・分署
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 学校
- 公園
- 飲料水兼用防火水槽
- 災害用井戸
- AED(自動体外式除細動器)
- 「子どもを守る110番の家」(店舗)
- コンビニ
- スーパー
- 公衆電話
- 自動販売機
- ブロック塀
- 自分の家
- 待ちあわせ場所

洪水浸水想定区域

浸水深の見方

水害の目安

- 5.0m 2階の床下までつかかる
- 3.0m 1階の床下までつかかる
- 0.5m 1階の床下までつかかる

洪水浸水想定区域の指定の対象となる河川

洪水浸水想定は、それぞれの河川で想定し得る最大規模の降雨により河川が氾濫した場合の浸水想定区域と浸水深より、最も大きくなる情報を表示しています。

土砂災害警戒区域

急傾斜地

- 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
- 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土石流

- 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
- 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

地すべり

- 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

大切な人の連絡先

家族・親戚・知人

名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号

いざと言う時の連絡先

秀峰筑波義務教育学校	029-867-0066
小田駐在所	029-867-1094
上大島駐在所	029-866-0440
菅岡駐在所	029-867-2694
筑波山駐在所	029-866-0110
作台駐在所	029-869-0008
つくば市役所	029-883-1111
つくば警察署	029-851-0110
つくば市北消防署	029-867-2355
つくば市消防本部	029-851-0119
つくば市筑波分署	029-866-0176
NTT(電話の故障)	0120-444-113
東京電力茨城カスタマーセンター	0120-995-332
東京ガス(株)つくば支社	029-848-5151
関東鉄道(株)つくば中央営業所	029-836-1145
つくばエクスプレスつくば駅	029-855-7108

コミュニティ・スクール協議会(推進会議)に関するアンケート(学園名:) どちらかに○(地域住民・教職員)

項目	あてはまる部分にチェック(○)を入れてください	あてはまる	どちらかという あてはまる	どちらかという あてはまらない	あてはまらない	判断できない
1	学校運営の基本方針の承認にあたり、協議会委員(推進会議の構成員)による議論を行う					
2	学校運営に関して率直な意見を述べる機会がある					
3	教職員の任用について提案や意見を述べる機会がある					
4	地域住民側からの意見や提案が持ち込まれることがある					
5	子どもの意見を反映させる機会や仕組みがある					
6	協議会(推進会議)内は、忌憚なく意見を出し合える雰囲気がある					
7	学校、家庭、地域全体で育てたい子ども像が共有されている					
8	校長等、教職員の異動に関わらず、継続して議論ができる体制がある					
9	協議会(推進会議)で議論すべき課題の選定、議論の企画段階から関わることもある					
10	学校側の提案事項を承認するだけでなく、より良い学校運営のために建設的に議論することがある					
11	協議会(推進会議)で決定して、実施した取組に対して、振り返りや内省を行う時間がある					
12	協議された事項の実行にあたり、学校長は期待される役割を果たしている					
13	議論の結果、各主体(学校・保護者・地域の大人等)が実行すべきこと・役割分担が明確になっている					
14	学校の問題や悩みは、協議会委員(推進会議の構成員)の中で共有されている					
15	協議会(推進会議)での協議内容について、十分な情報発信が行われている					
16	当事者意識をもち、学校運営に参画したと感ずることができる					
17	協議会(推進会議)への参加回数をご記入ください					回
18	その他 ご意見があればご自由に記入してください(裏面もご使用ください)					